

「もしも…」のときの安心のために

横手市

緊急時あんしんバトン配布事業

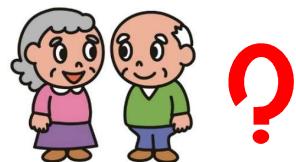
～ご利用のしおり～



～ご不明な点は、こちらへお問合せください～

市民福祉部	まるごと福祉課	電話 23-5881
増田地域局	市民サービス課	電話 45-5514
平鹿地域局	市民サービス課	電話 24-1114
雄物川地域局	市民サービス課	電話 22-2156
大森地域局	市民サービス課	電話 26-2115
十文字地域局	市民サービス課	電話 42-5114
山内地域局	市民サービス課	電話 53-2933
大雄地域局	市民サービス課	電話 52-3905

Q 緊急時あんしんバトンとは？



A 緊急連絡先やかかりつけの病院などの情報を保管できる容器のことで、ひとり暮らし高齢者の方などが急に具合が悪くなり、救急車を呼ぶ等の「もしも」のときに備えるものです。

それにより、本人が話をできない状況でも救急隊員等があんしんバトンの情報を確認することで適切で迅速な対応ができます。また、緊急連絡先へ連絡することでご家族などのいち早い協力が得られることと、医療機関へ必要な情報を伝えることができます。

あんしんバトンの設置の仕方について

1. 配布されたあんしんバトンのセット内容を確認してください

☆セット内容は…

①あんしんバトンの容器（1個） ②緊急情報用紙（1枚） ③保管者用シール（2枚）

2. 緊急情報用紙に必要事項を記入してください

☆記入例を参考にしてください



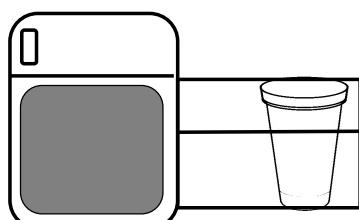
3. あんしんバトンに緊急情報用紙とその他必要な物を入れてください

☆その他必要な物（下記の物を一緒に入れるとより役立ちます）

①健康保険資格情報が分かるものの写し ②診察券の写し ③お薬手帳



4. あんしんバトンを冷蔵庫に保管してください



ドアポケットが最適です

5. シールを「①冷蔵庫の扉の外側」と「②玄関ドアの内側」に貼ってください



①



②

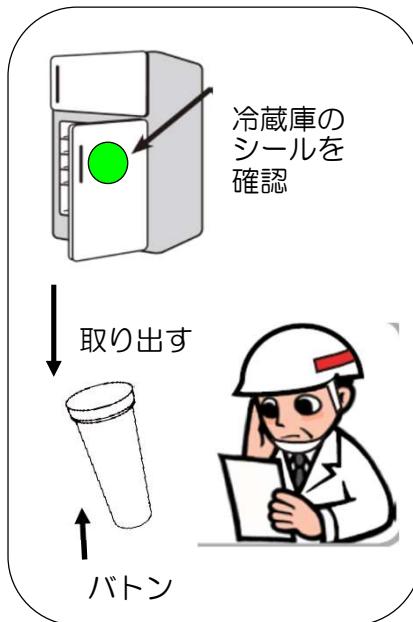
あんしんバトン活用イメージ図



具合が悪くなり、119番へ電話（救急通報）



自宅へ救急隊がかけつける



冷蔵庫のシールを確認

取り出す
バトン



搬送後、あんしんバトンを救急隊から医師へつなぐ



緊急連絡先やかかりつけの医療機関などへ連絡

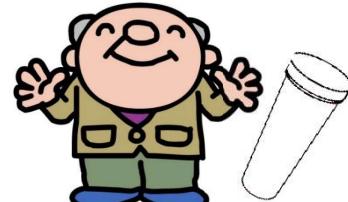
冷蔵庫からあんしんバトンを取り出し中身を確認後、必要な情報を入手して適切な処置につなげる

Q どんな人が対象なの？

A

横手市に在住している次のいずれかの方です。

- ① 65歳以上のひとり暮らしの方
- ② 65歳以上の方のみの世帯
- ③ 身体障がい等の手帳所持者で、健康上不安がある方



あんしんバトンは1世帯につき1本です。

Q なぜ冷蔵庫に保管するの？

A

冷蔵庫は、ほとんどのご家庭で台所にあり、保管場所を統一することで駆けつけた方がすぐにあんしんバトンを見つけることができ、迅速な救助につながるからです。また、バトンの中身は重要な個人情報になりますので、比較的他人の目につきにくい冷蔵庫の中を保管場所としました。



緊急時あんしんバトンのご利用にあたって



～ご了解いただきたいこと～

- ※ かかりつけ医療機関があっても、他の病院に緊急搬送される場合があります。
- ※ 救命救急活動の内容によっては、救急隊員の判断によりバトンを活用しない場合があります。
- ※ 緊急情報用紙に救急隊員等への伝言を記載されていても、内容によっては実行できない場合があります。
- ※ バトンは適切に管理し、情報の変更があるときは、速やかに更新してくださいようお願いいたします。※用紙が必要なときはお問合せください。
- ※ バトンの譲渡、または貸付けはご遠慮願います。

住み慣れた地域で
安全で安心して
暮らし続けるために…



万一に備えてあんしんバトンを設置しましょう